

除排雪作業にご理解とご協力を お願いします

隣近所で協力し合い、地域ぐるみの除排雪を

みんなの力で雪の季節を安全・快適に 乗り切りましょう

除雪作業は、降雪状況や気温、風向風速などを総合的に判断して出動することとしており、町民の皆さまの通勤や通学の妨げにならないよう、深夜や早朝に短時間で行うことにしています。

その際、幹線道路の確保が優先され、生活道路の除雪が遅れることがありますので町民の皆さまのご理解をお願いします。町では、除雪作業中の交通事故の防止や障害物の確認、交通

の円滑化などに特に注意を払って作業を実施しています。

安全で快適な道路を確保するためには、町民の皆さまのご理解とご協力がなければ、円滑な作業を行うことができません。

玄関先や自宅前の歩道の除雪は地域の方々で行うなど、「地域ぐるみの除排雪」を考え、隣近所で協力し合いながら、行政とともに町民の皆さまの力で雪を克服していきましょう。



(有)平成産業
TEL27-1020

鈴木産業
TEL28-3283

(株)新岡組
TEL28-2690

(株)山田設備
TEL22-3627

過去 10 年間の降雪量および最大積雪深

(単位：cm) ※観測場所：役場前

年度	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計	最大積雪深	
21	3	66	167	152	51	1	440	2月17日	108cm
22	7	97	198	65	93	6	466	2月12日	92cm
23	15	177	228	144	38	18	620	2月28日	137cm
24	8	148	306	172	33	1	668	1月17日	126cm
25	37	75	209	114	98	4	537	2月22日	80cm
26	1	193	200	99	52	2	547	2月14日	102cm
27	2	98	179	115	25	0	419	2月2日	90cm
28	46	96	151	133	80	0	506	3月8日	76cm
29	24	195	150	152	46	0	605	2月19日	98cm
30	11	172	121	97	45	0	446	2月13日	90cm



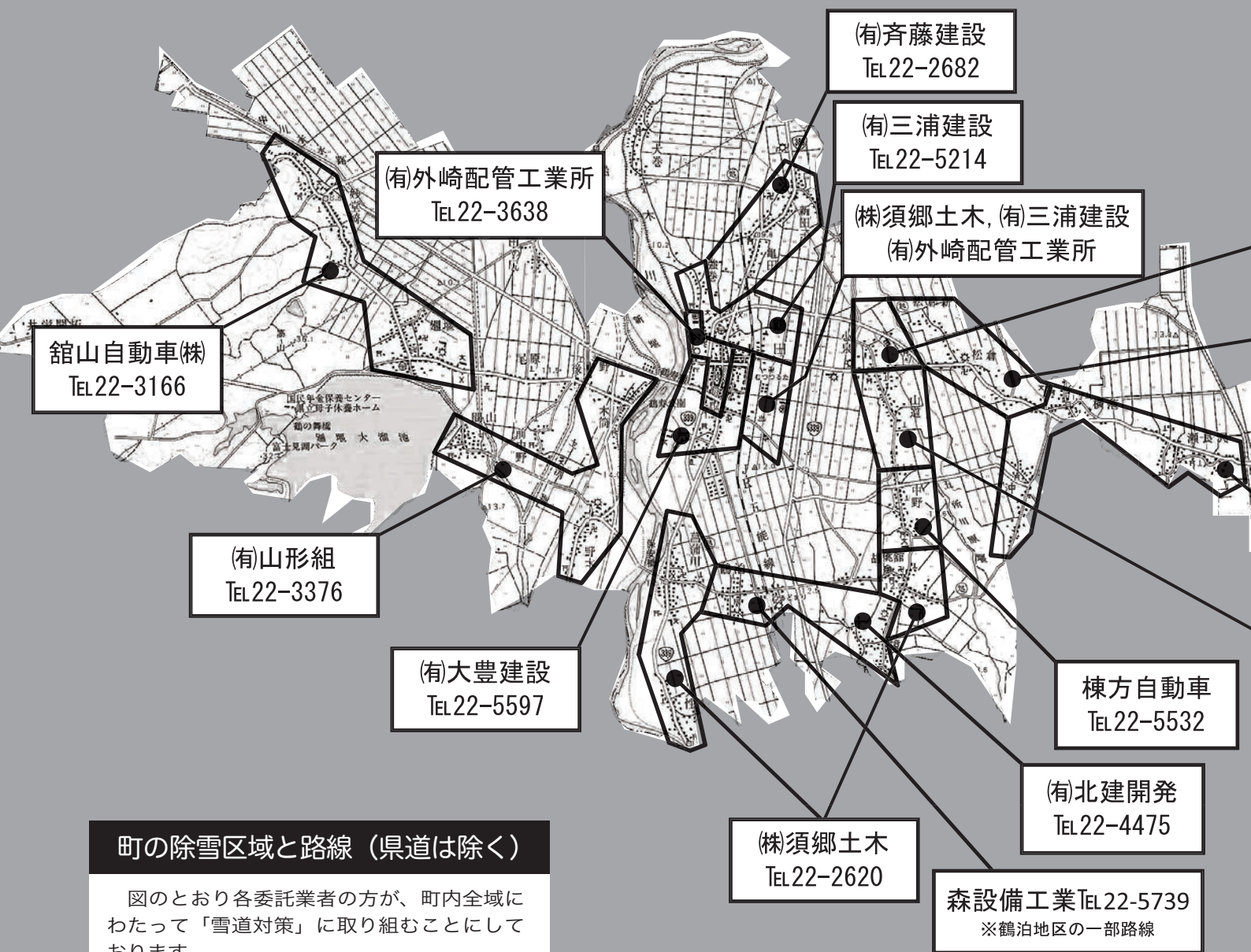
◆降雪量と積雪深の違い

【降雪量】

午前9時から24時間で降った雪の深さを観測したもの

【積雪深】

午前10時現在の地面に積もっている雪の深さを観測したもの



除雪作業について 皆さまへお願い

●深夜の作業にご理解を
通勤や通学経路の安全確保や作業効率などの理由から、除雪作業は深夜から早朝にかけての作業となります。

●路上駐車はやめましょう
路上駐車は除雪作業の妨げとなります。場合によっては、除雪を回避することになったり、融雪溝のふたが開閉できなくなります。地域全体に迷惑がかかりますので、絶対にやめてください。

また、事故車には、赤い旗を立てて目印にしてください。路上で故障した場合、目印をつけておくと、雪の中に埋まったとしても事故を防ぐことができます。

●道路には雪を捨てないで
道路に雪を捨てると、円滑な道路交通の確保ができなくなります。交通事故防止のためにも、各家庭の雪を道路に押し出すことはおやめください。

また、歩道除雪をしている地域については、歩道にも雪を捨てないでください。

●除雪車には近寄らないで
除雪車は前後約10メートルが死角になります。その上、作業中は前進・後進を繰り返す、右側を走行するなど、広い作業範囲を必要としますので、除雪車の30メートル以内には絶対に近寄らないようにしてください。



△除雪結団式では副町長が作業員を激励

●屋根雪を道路へ落とさない
屋根が道路に面している家屋では、歩行者や車に雪が落ち、交通を遮断するばかりでなく、人命に関わる場合がありますので、早めの雪下ろしや雪止めの設置をお願いします。

●融雪溝は正しく使しましょう
雪を捨てた後は、ふたをきちんと閉めてください。歩行者や車が誤って落ちたり、除雪作業時に破損するおそれがあります。

破損したふたは、各家庭で取り替えをお願いすることもありますのでご注意ください。

●雪置き場を利用しましょう
町指定の雪置き場を鶴田町役場裏の河川敷に設けていますので、どうぞご利用ください。

■除雪に関する問い合わせ先
建設整備課 土木班
(内線285・288)